



# 東北小だより

開校57年目

新座市北野3-1-1 TEL 048-471-2022  
HP <https://e-tohoku-c-niiza.edumap.jp/>

～学校教育目標～  
なかよく元気な子  
よく考える子  
すすんで働く子

令和7年度3月号  
全児童数 786名



## 地域と共にバージョンアップ

～ 美しく 温かく 常に前進 東北小学校 ～

校長 斉藤 直之

3月に入りました。令和7年度の振り返りの時期です。

東北小学校は、今年度も多くの皆様方のご協力のおかげで、充実した教育活動を推進することができました。学習の補助として、校外に出掛けていく際には、安全面での見守りにご協力いただきました。運動会前の日曜日には、東北ジャイアンツの保護者、ソフトボールチームの皆様方の協力を得て、グラウンド整備と側溝のそうじを行っていただきました。

また、学校応援団活動として、花壇の整理や学期末に1回ずつ、教室清掃を行っていただきました。扇風機清掃も同様で、普段の清掃では落としきれない箇所まできれいにしていただき、校地内外で「美しい」空間となりました。

嬉しいことに、その後の子供たちの行動は、落ち着きのあるものへと変わりました。それは、環境が整ったからだと思います。人は、よい環境でよりよく成長するものです。きれいであれば、その状態を汚さないように、きれいに落ち着いて生活しようとする意識が高まります。また、廊下を走る子供も減り、歩き方も美しいものとなりました。このように、子供たちの成長のために、学校と保護者・地域が連携して様々な取組を推進できたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

私が、常に意識して使用してきた言葉があります。それは、「美しく 温かく 常に前進」です。この言葉は、校内の掲示板にも掲載し、ホームページでも表題に掲げる等、常にキーワ

ードとして利用しているものであり、これは、学校だけでなく、保護者・地域、そして、子供たち等、東北小学校を取り巻く全ての人に向けた言葉です。さらに、キーワードと共に、年度当初に「アクションプラン」を年次更新し、家庭との連携・協力をお願いし、教育活動を進めてまいりました。

私は、子供たちにお話をする機会ごとに、その言葉を散りばめ、ホームページにもそのような話題を意図的に取り入れてきました。学校としましては、このキーワードやプランについて、どのくらい浸透させることができたのか、その考え方を基に、日々の教育活動へと有機的に結びつけることができたのかどうか、今はその評価が問われる時期となります。

先日の学校評価でも貴重なご意見を頂戴しましたが、来年度に向け、そのまま何も変えないのでは意味がありません。ましてや、「絵に描いた餅」にするつもりも毛頭ありません。明らかになった課題があるならば、そして、学校が成長するために必要なことであるならば、この貴重なご意見を真摯に受け止め、さらなるバージョンアップを図ってまいります。年度末のこの時期が、ご家庭における取組状況について、振り返りをさせていただき、よい機会となれば幸いです。

「美しく 温かく 常に前進」の気持ちをお子様たち、教職員、保護者・地域の皆様と改めて確認させていただき、共にバージョンアップを。今後とも皆様のお力添えをお願いいたします。